

TPA プログラムに役立つヒント

IQVIA データへのアクセスを制限する

IQVIA は、IQVIA 第三者アクセス限定ライセンス契約の制限および義務をベンダー様が遵守する上で、役立つと判断したアイデアを共有します。ベンダー様は、IQVIA データを不正な使用、アクセス、開示、流用または誤用から保護するために必要な全ての合理的な措置を講じる必要があります。IQVIA データへのアクセスを制限することは、コンプライアンスを確実にするための重要な手段です。そのためのヒントを以下に示します。

IQVIA データの特定

- IQVIA データとは、オリジナルの IQVIA データを含むものとする。すなわち、市場調査データ
- また、オリジナルの IQVIA データから直接的または間接的に派生した情報も含むものとする。

必要な従業員のみへのアクセスの許可

- IQVIA データへのアクセスについて、当該アクセスを必要とする従業員に限定することで、ベンダー様のクライアントへのサービス提供は可能となる。
- 当該データは、該当する TPA 契約で指定された特定のクライアントにメリットをもたらすために従業員が必要とするものであり、その他の個人または組織のためであってはならない。
- また、当該データは、該当する TPA 契約で指定された「許可使用」のために従業員が必要とするものであり、その他の使用目的であってはならない。
- IQVIA データへのアクセスは、各従業員の役割ごとに必要最小限の範囲に留める。

その他のすべての不正アクセスの回避

- アクセスを制御するための合理的な措置を講じる。
例えば、ファイアウォール、保存中および転送中のデータの暗号化、セキュアなサイトとシステム、ユーザー名とパスワード、効果的な認証プロセスと手順の採用など。
- TPA 契約に基づき受領する IQVIA データと競合する製品またはサービスの設計／開発／戦略／マーケティングまたは販売を担当する従業員にアクセスを許可してはならない。
- アクセスが許可された従業員に限定されていることを示す文書を保持する。

第三者アクセス限定ライセンス契約をご確認ください

ご不明な点がある場合は、IQVIA 第三者アクセス限定ライセンス契約をご確認下さい。

本ヒントは、有用なガイドとなることのみを意図したものであり、本契約に基づくベンダー様の法的義務を変更するものではありません。